



読者のみなさまの声をご紹介します。
ありがとうございます。

●子どもを18歳まで育てるためにどれだけ費用が必要なのか初めて知りました。これだけの費用がかかるということは、私は今の資格よりさらに上の資格を取り、昇給を狙わなくてはと思いました。

(大分県・ペコさん)

●介護、生命保険、ライフ&マネープランについて、今の私の年代には常に頭の中にある問題です。両親の介護、子育て費用(三人います)、退職後の保険の支払いなど悩む課題です。

(栃木県・福田芳美さん)

●金融についての知識以外に暮らしの知識、アドバイスなどを詳細に知るきっかけを作っていたいた冊子です。

(香川県・桃太郎さん)

●連載エッセイ：おもしろかった。この二種類を知って嫁さん対策を立てられたら地雷を踏まずにすむのかなと思いました。

(高知県・もりもりさん)

●山崎直子さんの「正解は一つではない」に共感です。私も、試練はチャンスと思えるようになりました。いいお話を読み元気が出ました。

(北海道・はっちさん)

●介護施設の選び方など身近でためになる話や、お年玉の今昔、マンガでの詐欺の方法などお金に関する事をいろんな方面から楽しくわかりやすく書いてあり、すみずみまで読みました。

(愛媛県・いよかんさん)

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮き上がってきますよ。さて何でしょうか？

ヒント

- A. 恥ずかしい思いをしました…
- B. 悪いのは両方です
- C. ひといきに仕上げてしまいました
- D. 気が抜けてボーッとしてしまいました

A.					ヒ	ガ	デ	ル		
B.				リ	ヨ	ウ	セ	イ	バ	イ
C.				カ	セ	イ				
D.					ジ	シ	ツ			

※答えは次号掲載

●前号の答え

ウチュウ

宇宙という未知の領域にチャレンジされている山崎さんが大切にされていることは、チームワークや多面的な物の見方でした。私たちの普段の暮らしの中でも、大切にしなければいけないことのひとつですね。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。2014年5月31日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン* & メモ帳」をプレゼントいたします。

※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

メール : info@saveinfo.or.jp

FAX : 03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛